

一般社団法人日本育種学会 第134回講演会プログラム
2018年秋季 岡山大学

9月21日 (金)	午後	代議員会 15:00-18:00 (場所:農学部Ⅲ号館)				
9月22日 (土)	午前	受付 8:00 開始 (一般教育棟A棟1階)				
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
		一般教育棟 A21 教室	一般教育棟 A37 教室	一般教育棟 B33 教室	一般教育棟 B41 教室	一般教育棟 A41 教室
		ゲノム解析・ ゲノム育種 101-112 9:00-12:00	増殖・生殖 201-210 9:00-11:30	抵抗性・耐性 301-309 9:00-11:15	遺伝子機能 401-410 9:00-11:30	品種育成・ 遺伝資源 501-508 9:00-11:00
			発生・生理 211-212 11:30-12:00	収量・品質 310-312 11:15-12:00		育種法・ 育種技術 509-512 11:00-12:00
	午後	○ トミーデジタルバイオロジー株式会社 ランチョンセミナー 12:15-13:05 (会場:第4会場 B41 教室) 「Pacbioを用いたマスクメロンの全ゲノム解読」 講演演者:矢野亮一(農業・食品産業技術総合研究機構 高度解析センター) 「PacBio SMRTシーケンスによるイネゲノムと遺伝子アノテーションのさらなる高度化」 講演演者:川原善浩(農業・食品産業技術総合研究機構 次世代作物開発研究センター)				
		第60回シンポジウム (シンポジウム・ワークショップ) 13:30-17:45				
		○ シンポジウム 13:30-17:45		第1会場 一般教育棟 A21 教室		
		S01 明日の育種学を考える		主任:谷坂隆俊		
		○ ワークショップ 13:30-17:45				
9月23日 (日)	午前	W01 植物科学は農業生産へいかに貢献するか〜植物科学のこれから〜		主任:堤 伸浩		
		W02 倍数性作物におけるNGS利用		主任:田中 剛・石川吾郎		
		W03 アブラナ科植物における自家不和合性研究の最前線と育種現場での利用		主任:柿崎智博・藤本 龍		
		W04 イネとオオムギのボタニカル・トーク(作物対話):形態篇		主任:武田 真・吉田 均		
		W05 植物の生殖隔離機構解明に向けて ― 多様性と統一性 ―		主任:手塚孝弘・一谷勝之・久保山勉		
	午後	W06 バイオリソースと育種学のこれからのを考える:NBRLリソースの活用事例から		主任:久野 裕・佐藤 豊・那須田周平		
		< ワークショップ タイムテーブル >				
		会場 時間	第2会場 一般教育棟 A37 教室	第3会場 一般教育棟 B33 教室	第4会場 一般教育棟 B41 教室	第5会場 一般教育棟 A41 教室
		13:30-15:30	W02	W04	W01	W03
		15:45-17:45	W05	W06		
懇親会 18:30-20:30 (岡山ロイヤルホテル)						
9月24日 (月)	午前	受付 8:30 開始 (一般教育棟A棟1階)				
		ポスター発表 9:30-11:30 (第二体育館) 奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30				
	午後	○ 男女共同参画推進委員会 特別企画 ランチョンセミナー 12:00-13:00 (会場:第3会場 B33 教室) 後援:男女共同参画学協会連絡会 テーマ:「岡山大学ウーマンテニュアトラック(WTT)制教員からのメッセージ」 話題提供者:今村維克(岡山大学男女共同参画室 室長)・宮崎祐子(WTT2期生)・山本ゆき(WTT3期生)・根本理子(WTT6期生)				
		○ フリューダイト株式会社 ランチョンセミナー 12:00-12:50 (会場:第4会場 B41 教室) 「マイクロフリーディクス技術を用いたゲノミクス ― トマトの標高に沿った環境適応の研究を例に」 講演演者:甲斐 渉(フリューダイト株式会社 ゲノミクスチームリーダー) 講演演者:内山憲太郎(森林研究・整備機構森林総合研究所 樹木分子遺伝研究領域)				
		第1会場	第2会場	第3会場	第4会場	第5会場
		一般教育棟 A21 教室	一般教育棟 A37 教室	一般教育棟 B33 教室	一般教育棟 B41 教室	一般教育棟 A41 教室
		ゲノム解析・ ゲノム育種 113-121 13:15-15:30	発生・生理 213-220 13:15-15:15	抵抗性・耐性 313-315 13:15-14:00	遺伝子機能 411-417 13:15-15:00	育種法・ 育種技術 513-520 13:15-15:15
				収量・品質 316-317 14:00-14:30		
				品種育成・ 遺伝資源 318-321 14:30-15:30		
				ゲノム解析・ゲノム育種 418-419 15:00-15:30		
市民公開シンポジウム 13:00-17:00 (創立五十周年記念館)						

9月22日(土) 午前 口頭発表プログラム			
9月22日	第1会場 (A21)	第2会場 (A37)	第3会場 (B33)
	◆座長 矢部 志実理 (農研機構・次世代作物開発研究セ)	◆座長 藤井 壮太 (東京大・院農学生命科学)	◆座長 竹中 祥太郎 (龍谷大・農)
9:00	101 Nanopore sequencing と Linked-read sequencing によるインディカ水稻品種「IR64」ゲノムの de novo アセンブリ ○田中 剛1, 西嶋 遼2, 寺本 翔太1, 木富 悠花1, 林 武司1, 宇賀 優作1, 川勝 泰二2 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 生物機能利用研究部門)	201 タバコの異倍数性種間交雑後の子房落下現象における脱離関連遺伝子の発現解析 ☆何 海, 横井 修司, 手塚 孝弘 (大阪府大・院生命環境)	301 聖護院ダイコンの根こぶ病抵抗性に関する遺伝子座の探索 ☆赤石 和也1, 吉田 哲2, 川出 治2, 高山 大輝1, 川口 利奈3, 永野 惇3, 鈴木 智大4, 小豆畑 二美夫2, 新倉 聡2, 房 相佑1, 大西 孝幸1,5 (1. 宇都宮大学 農学部, 2. 株式会社トーホク, 3. 龍谷大学農学部, 4. 宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター, 5.JST・さきがけ)
9:15	102 ガンマ線と炭素イオンビーム照射によるイネ突然変異体の全ゲノムシーケンス解析 ☆李 鋒1, 清水 明美1, 堤 伸浩2, 加藤 浩3 (1. 農研機構・次世代作物・放育場, 2. 東大院・農生, 3. 農研機構・遺伝資源セ)	202 クロダイコンの細胞質による雄性不稔の誘起 ○山岸 博1, 田中 義行2, 椎葉 菜1, 橋本 絢子3, 福永 明日美1, 寺地 徹1 (1. 京産大・総合生命科学部, 2. 岡山大・院環境生命科学, 3. 京産大・植物ゲノム科学研究センター)	302 トマト黄化葉巻病抵抗性遺伝子 <i>Ty-2</i> の単離 ○山口 博隆1, 大西 純2, 斎藤 新1, 大山 曉男1, 布目 司1, 宮武 宏治1, 福岡 浩之1 (1. 農研機構・野菜花き研, 2. 農研機構・中央農研)
9:30	103 キク属モデル植物・キクタニギク (<i>Chrysanthemum seticosus</i>) の全ゲノム解析 平川 英樹1, 住友 克彦2, 久松 完2, 永野 聡一郎1,6, 白澤 健太1, 樋口 洋平3, 草場 信4, 腰岡 政二5, 中野 善公2, 八木 雅史2, 山口 博康2, 谷口 研至4, 中野 道治4, ○磯部 祥子1 (1. かずさ DNA 研, 2. 農研機構・野菜花き研究部門, 3. 東大・院農学生命科学, 4. 広大・院理学, 5. 日大・生物資源科学, 6. 森林機構・材木育種セ)	203 ジャポニカ型栽培イネ (日本晴) の非脱粒性に関する新規遺伝子座の離層形成への効果 ☆杉山 昇平, 辻村 雄紀, 大塚 宏太郎, Than Myint Htun, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)	303 イネ品種「Ta Hung Ku」が有する葉いもち圃場抵抗性に関する QTL 解析 ☆津田 直人1, 福岡 修一2, 太田 久松1 (1. 農研機構東北農業研究センター, 2. 農研機構次世代作物開発研究センター)
9:45	104 コムギ 2D 染色体上の縮萎縮病抵抗性遺伝子 <i>Ymy</i> のゲノム構造の解析 ○小林 史典1, 小島 久代1, 石川 吾郎1, 齋藤 美香2, 高山 敏之1,2, 藤郷 誠1, 乙部 千雅子1, 松中 仁3, 藤田 雅也1, 中村 俊樹2 (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 農研機構・東北農研, 3. 農研機構・九州沖縄農研)	204 <i>Oryza sativa</i> と <i>O. glaberrima</i> 種間雑種の蒴培養カルスから推定した減数分裂の異常 ☆國吉 大地1, 増田 到1, 島崎 優樹1, 金岡 義高1, 星野 洋一郎2, 小出 陽平1, 貴島 祐治1 (1. 北海道大学 農学院, 2. 北海道大学 北方生物圏フィールド科学センター)	304 イネ品種あそみのりのイネ白葉枯病抵抗性 <i>V. あそみのり</i> 部分置換 IAS 系統 (CSSLs) と IR24 の F ₂ における QTL 解析 ○田浦 悟1, 田中 孝尚2, 川口 祥輝2, 一谷 勝之2 (1. 鹿大 遺伝子, 2. 鹿大 農)
10:00	105 ◆座長 田中 剛 (農研機構・次世代作物開発研究セ) アジア在来品種を主としたダイコンにおけるゲノムワイドな SNPs と遺伝的多様性 小林 寛人1, 白澤 健太2, 吹野 伸子3, 平川 英樹2, ○北柴 大泰1 (1. 東北大学大学院農学研究科, 2. かずさ DNA 研究所, 3. 農研機構野菜花き研究部門)	205 ◆座長 深井 英吾 (新潟大・農) イネ雑種不稔遺伝子 <i>S1</i> の中立対立遺伝子作出と原因遺伝子の特定 ☆小出 陽平1, 萩野 篤史1, 吉川 貴徳2,3, 北嶋 ゆき1, 齋藤 希1, 金岡 義高1, 大西 一光4, 吉竹 良洋2, 柴山 拓司2, 齊藤 大樹2,5, 寺石 政義2, 山形 悦透6, 植村 重衣子7, 高木 宏樹7, 林 依子8, 阿部 知子8, 福田 普通5, 奥本 裕2, 金澤 章1 (1. 北大, 2. 京大, 3. 吉備国際大, 4. 帯広畜産大, 5. 国際農林水産業研究センター, 6. 九大, 7. 岩手生工研, 8. 理研)	305 ◆座長 内藤 健 (農研機構・遺伝資源センター) カメムシ吸汁抵抗性品種「Davao1」の斑点米を抑制する量的形質遺伝子座の解析 ☆尾崎 秀宣1, 青木 由美1, 西島 裕恵2, 山口 琢也1, 村田 和優1, 小島 洋一郎1 (1. 富山県農林水産総合技術センター, 2. 富山県農業技術課)
10:15	106 ハス (レンコン) の混合サンプルからの定量的品種識別法の開発 ○白澤 健太1, 久保山 勉2, 堀井 学3, 樋口 洋平4, 磯部 祥子1 (1. かずさ DNA 研, 2. 茨大, 3. 茨城農総研セ生工研, 4. 東大)	206 台中 65 号と aus イネの交雑後代で見出された分離ゆがみの遺伝解析 ☆國枝 真依1, 春原 英彦1, 田崎 三香子1, 西内 俊策1,2, 土井 一行1 (1. 名大院生命農学, 2.JST さきがけ)	306 高温吸水時のイネ種子胚に蓄積するタンパク質凝集体のプロテオーム解析 ☆上野 尚也, 山田 哲也 (農工大・院連農)
10:30	107 植物育種に向けた 1 塩基多型遺伝子座の HRM 分析における頑健性を最大化するための選択基準 山形 悦透1, 吉村 淳1, 穴井 豊昭2, ○渡邊 啓史2 (1. 九大・農, 2. 佐賀大・農)	207 オオムギ近縁自家不和合性種における花粉側 5 遺伝子候補の単離と解析 ○掛田 克行1, 長谷川 大起1, 榊原 莉子1, 井上 彩音1, 三科 興平2, 小松田 隆夫2 (1. 三重大・生物資源, 2. 次世代作物開発セ)	307 長期的な洪水に適応した浮きイネの起源とその栽培化 ☆黒羽 剛1, ワン ダイアン2, マッコーチ スーザン2, 横山 隆彦1, 西谷 和彦1, 芦薊 基行3 (1. 東北大・生命科学, 2. コーネル大学, 3. 名古屋大・生物センター)
10:45	108 ダイズの半無限伸育性導入が収量及び耐倒伏性に及ぼす影響 ☆加藤 信1, 佐山 貴司2, 田口 文緒3, 石本 政男3, Elroy Cober4 (1. 農研機構・東北農業研究センター, 2. 農研機構・西日本農業研究センター, 3. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 4. カナダ国農務農産食品省オタワ研究開発センター)	208 花粉稔性回復遺伝子を持つナスにおける PPR タンパク質遺伝子の発現 ☆児玉 慧太1, 辻村 真衣2, 橋本 絢子2, 高橋 亮2, 齊藤 猛雄3, 山岸 博4 (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・植物ゲノム科学研究センター, 3. 農研機構野菜花き研究部門, 4. 京産大・総合生命科学)	308 Peking および PI90763 由来のダイズシストエンチュウレース 5 抵抗性について ○鈴木 千賀1, 品田 博史2, 山下 陽子3, 東岱 孝司1, 串田 篤彦4 (1. 道総研・十勝農業試験場, 2. 道総研・北見農業試験場, 3. 道総研・中央農業試験場, 4. 農研機構・北海道農研)
11:00	109 ◆座長 小林 史典 (農研機構・次世代作物開発研究セ) オオムギ超開花性突然変異体の原因遺伝子のマッピング ☆濱田 裕司1,2, Nadia Anwar2, Shunzong Ning2, Pourkheirandish Mohammad2, 中川 仁2, 福岡 修一2, 佐久間 俊3, 永野 惇4, Sara Milner5, Martin Mascher5, 佐々 英徳1, 木庭 卓人1, 小松田 隆夫1,2 (1. 千葉大・院園芸, 2. 農研機構・次世代作物開発研究セ, 3. 鳥取大・農, 4. 龍谷大・農, 5.IPK)	209 ◆座長 小出 陽平 (北大・農) 自家不和合性シロイヌナズナを用いた自家不和合性形質における高温の影響の解析 ☆山本 雅也1, 西村 健司2, 北柴 大泰1, 坂本 亘2, 西尾 剛1 (1. 東北大学大学院農学研究科 植物遺伝育種学分野, 2. 岡山大学資源植物科学研究所 光環境適応研究グループ)	309 ◆座長 青木 恵美子 (農研機構・次世代作物開発研究セ) バンコムギの冠水耐性: 細胞質置換と種子老化の影響 ☆竹中 祥太郎, 山本 涼平, 中村 千春 (龍谷大学農学部植物生命科学科)
11:15	110 ダイズ根粒の菌種比率に関する新たな QTL ○寺石 政義, Clarissien Ramongolaina, 奥本 裕 (京都大学大学院農学研究科)	210 他種の花粉を積極的に排除する雌蕊因子 Stigmatic Privacy 1 ○藤井 壮太1,2, 土松 隆志3, 下里 浅野 裕子4, 岩野 恵4, 石田 翔太1, 古川 翔子4, 糸山 和香4, 和田 七子4, 清水 健太郎5, 高山 誠司1 (1. 東京大・農学生命科学, 2.JST さきがけ, 3. 千葉大・理, 4. 奈良先端大・バイオ, 5.U Zurich, Dep Evol Biol)	310 日長反応性遺伝子 <i>Ppd-D1</i> が北海道の春まき小麦の農業特性に及ぼす影響 ☆足利 奈奈1, 山下 陽子2, 大西 志全1, 神野 裕信1 (1. 道総研・北見農試, 2. 道総研・中央農試)
11:30	111 コムギ近縁のエギロブス属シトブス節でみられる穂の形態的二型の遺伝解析 ☆富田 淳1, 山根 京子1, 太田 敦士2 (1. 岐大応生, 2. 京大院農)	211 <i>LUX/PL1</i> はコムギの超極早生遺伝子である ☆佐藤 日向子1, G.K.M.N. Haque1, 西田 英隆1, 水野 信之2, 藤田 雅也3, 那須田 周平2, 加藤 鎌司1 (1. 岡山大院環境生命, 2. 京都大院農, 3. 農研機構・作物開発センター)	311 もち性大麦の特徴ともち性遺伝子型判別 ○池田 達哉1, 柳澤 貴司2, 塔野岡 卓司3, 前島 秀和4 (1. 農研機構 西日本農業研究センター, 2. 農研機構 作物開発センター, 3. 農研機構 本部, 4. 長野県農業試験場)
11:45	112 四倍体コムギ系統 TN26(<i>Triticum turgidum</i> L. ssp. <i>dicoccum</i>) が保有する 3 座の早生 QTL の集積効果は不感光性 <i>Ppd-A1a</i> の早生効果に匹敵する ☆西村 和紗, 平尾 友識, 滝澤 理仁, 鍋島 智之, 間合 絵里, 中崎 鉄也 (京都大・院農学)	212 時計遺伝子の欠失による早生性が抑制された開花期の復帰突然変異体 <i>late-heading 1</i> における花成関連遺伝子発現解析 ☆上田 純平1, 風間 裕介2, 阿部 知子2, 村井 耕二1 (1. 福井県大・生物資源, 2. 理研・仁科センター)	312 アブラナ科野菜のグルコシノレート類分析方法の確立 (2) 多点簡易迅速定量法について ○芹澤 啓明 (長野県野菜花き試験場)

9月22日(土) 午前 口頭発表プログラム			
第4会場 (B41)		第5会場 (A41)	9月22日
◆座長 山本雅也(東北大・院農)		◆座長 笹沼恒男(山形大・農)	
401	植物の短時間熟記憶の解析 ☆大吉 浩平(上智大学理工学部鈴木(伸)研究室)	501 新たな富山米ブランド品種「富富富」の育成 ☆小島 洋一朗1,伊山 幸秀2,山口 琢也1,村田 和優1,木谷 吉則3,村岡 裕一1,前田 寛明4,藤田 健司5,尾崎 秀宣1,池川 志穂1,池田 博一3,福岡 修一6,姥谷 武志1(1.富山農総セ,2.高岡農振セ,3.砺波農振セ,4.農林水産省,5.新川農振セ,6.農研機構 作物開発セ)	9:00
402	テンサイ CMS の花粉稔性には preSATP6 複合体の蓄積量が関与する ☆荒河 匠,上 幸代,佐野 千紘,鏡 豊代,吉田 有宇,北崎 一義,久保 友彦(北大・院農)	502 カンボジア南部の在来メロンにおけるウリ科作物遺伝資源探索 ○田中 克典1,嶋田 玄太郎2,Yon Sophea3,Sakhan Sophany3,友岡 憲彦4,加藤 鎌司2(1.弘前大学農学生命科学部,2.岡山大学院環境生命,3.カンボジア農業研,4.農研機構遺伝資源セ)	9:15
403	シロイヌナズナのプロテインホスファターゼ 2A B サブユニットは雌性配偶子の生存には必須でないが雄性配偶子の生存には必須である ☆津釜 大祐1,藤野 介延1,高野 哲夫2(1.北大・院農,2.東大アジアセンター)	503 日長感応性細胞質雄性不稔(PCMS)を利用した放任受粉により得られたハイブリッドコムギ系統の農業形質 ○村井 耕二1,竹之内 悠2,石川 直幸3(1.福井県大・生物資源,2.ホクレン農総研,3.農研機構・西日本農研)	9:30
404	ソナレシバのカリウムトランスポーターの組織特異的発現がシロイヌナズナの耐塩性に与える影響 ○多田 雄一,釘宮 朋己(東京工科大学応用生物学部)	504 早生型合成バンコムギを1回親に用いる戻し交雑法により育成された早生型「キタノカオリ」の農業形質 ☆三田 聖人1,宅見 薫雄2,村井 耕二1(1.福井県立大学生物資源,2.神戸大学院農学部)	9:45
405	塩感受性に関わるイネヒストン脱アセチル酵素 OsHDA705 遺伝子の機能解析 沼 寿隆1,吉田 悠里2,○土生 芳樹2(1.農研機構・高度解析センター,2.農研機構・生物機能)	505 ◆座長 田中 克典(弘前大・農学生命科学) Exome sequencing に基づく日本のウメの遺伝的多様性について ☆沼口 孝司1,2,赤木 剛士3,4,北村 祐人1,大江 孝明1,石川 亮2,石井 尊生2(1.和歌山・果樹試・うめ研,2.神戸大・院・農学,3.京都大・院・農学,4.JST・さきがけ)	10:00
406	◆座長 川浦 香奈子(横浜市大・木原生研) 葉緑体形質転換ベクターに自律複製能を付与する葉緑体 DNA 断片の探索 ☆児島 和志1,植村 香織2,中元 海里2,寺地 徹2(1.京産大・院生命科学,2.京産大・総合生命科学)	506 ロシア、ドイツ、フィンランドで育成されたシーベリー品種の分子的特徴づけ 上野 伸治1,河合 義隆2,長谷川 聖1,菊地 理絵1,近藤 勝彦3,○朝倉 史明1(1.神奈川大学工学部,2.東京農業大学農学部,3.(財)進化生物学研究所)	10:15
407	赤色光受容体フィトクロムによるゲノムワイドな転写開始点制御 ☆牛島 智一1,花田 耕介2,松下 智直1(1.九州大学,2.九州工業大学)	507 屋上緑化のためのエゾスナゴケ優良系統選抜の基礎研究 ☆原 淳史,高原 美規(長岡技術科学大学生物機能工学)	10:30
408	NG を PAM として認識する改変型 SpCas9 を用いた植物のゲノム編集 ☆三上 雅史1,2,遠藤 真咲2,遠藤 亮2,賀屋 秀隆2,伊藤 剛3,西増 弘志4,瀧木 理4,土岐 精一1,2,5(1.横浜市大院・生命ナノ,2.農研機構・生物機能利用研究部門,3.農研機構・高度解析センター,4.東大・院理,5.横浜市大・木原生研)	508 形態形質と rDNA の ITS 領域を用いたトウガラシ属栽培種 5 種の系統解析 ☆白柿 薫平,横井 修司,手塚 孝弘(大阪府大院生命科学環境)	10:45
409	SpCas9-NGv1 を用いたアデニンベースエディターの開発 ☆根岸 克弥1,賀屋 秀隆1,2,阿部 清美1,原 奈穂1,雑賀 啓明1,西増 弘志3,瀧木 理3,土岐 精一1,4(1.農研機構・生物機能利用研究部門,2.愛媛大・院・農学,3.東京大・院・理学,4.横浜市立大・木原生研)	509 ◆座長 田口 和憲(農研機構・北海道農研) ダイズ乾燥耐性の統合的モデリングに向けた協調フェノタイピング ○岩田 洋佳1,戸田 悠介1,佐々木 剛志1,成瀬 敏也2,山崎 裕司3,高橋 宏和2,高梨 秀樹1,鐘ヶ江 弘美1,津田 麻衣4,澤田 有司5,辻本 壽3,加賀 秋人6,中國 幹生2,藤原 徹1(1.東京大学大学院農学生命科学研究科,2.名古屋大学大学院生命農学研究科,3.鳥取大学乾燥地研究センター,4.筑波大学生命環境系,5.理化学研究所環境資源科学研究センター,6.農研機構次世代作物開発研究センター)	11:00
410	イネにおける非標準的なバイアレリック ジーンターゲティング ☆大槻 並枝1,木澤 恵子2,土岐 精一1,3(1.国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門 遺伝子利用基盤研究領域 先進作物ゲノム改変ユニット,2.目清製粉㈱つくば穀物科学研究所,3.横浜市立大学木原生物学研究所)	510 環境データとの相互作用における能力モデルの組み合わせによるハイブリッド性能の予測可能性 ☆ Diego Jarquin (NEBRASKA-LINCOLN 大学のアロノミーおよびハリウッド大学)	11:15
		511 時系列データにおけるゲノム育種価予測とゲノムワイド関連解析 ○師田 郷太(バージニア工科大学)	11:30
		512 講演取り消し	11:45

9月23日(日)午後 口頭発表プログラム			
9月23日	第1会場 (A21)	第2会場 (A37)	第3会場 (B33)
	◆座長 田口 文緒 (農研機構・次世代作物開発研究セ)	◆座長 吉川 貴徳 (京大・院農)	◆座長 佐山 貴司 (農研機構・西日本農研)
13:15	113 QTL-seqを用いた <i>Brassicarapa</i> 品種「CHOY SUM EX CHINA 3」の花芽分化における低温非要求性を決定する原因遺伝子領域の同定 ☆伊藤 徳昭1, 瀬川 天太1, 香澤 寛人1, 植村 亜衣子2, 阿部 陽2, 高木 宏樹1 (1. 石川県大・生物資源, 2. 岩手生工研セ)	213 オオムギ側列小花の極端な発達抑制による大粒化 ☆佐久間 俊1, 小松田 隆夫2 (1. 鳥取大学農学部, 2. 農研機構)	313 ダイズの二次通気組織に蓄積するトリテルペノイドに関する解析 ☆牛来 智香1, 平賀 勲2, 加賀 秋人2, 中國 幹生1, 高橋 宏和1 (1. 名大院・生命農学, 2. 農研機構次世代作物開発セ)
13:30	114 赤色のカブ品種「アカマル」における根系肥大部位の着色形質に関する遺伝解析 ☆瀬川 天太1, 伊藤 徳昭1, 飛鳥井 麻結1, 今村 智弘2, 森 正之2, 片山 礼子1,2, 高木 宏樹1 (1. 石川県立大学 植物遺伝育種学研究室, 2. 生物資源工学研究所)	214 野生イネ <i>Oryza meridionalis</i> を用いて同定されたイネ種子亜鉛濃度を支配する <i>qGZn9</i> は連鎖した2つの遺伝子座によって制御される ☆宮崎 直哉1, 谷古 健太1, 岩田 将英1, 門田 剛太郎1, Chhoun Orn1, 吉田 周作1, 石井 尊生1, 馬建鋒2, 石川 亮1 (1. 神戸大・院・農学, 2. 岡山大・植物研)	314 放射性ナトリウムを用いたリアルタイムイメージングが暴くハマササゲのナトリウム排出とその周期性 ☆野田 祐作1,2, 古川 純2, 鈴井 伸郎3, 尹 永根3, 石井 里美3, 栗田 圭輔3, 河地 有木3, 内藤 健1, 友岡 憲彦1 (1. 農研機構・遺伝資源センター, 2. 筑波大・アイソトープ環境動態研究センター, 3. 量研・高崎研)
13:45	115 ハクサイ初期生育期における子葉および本葉サイズ関連遺伝子の探索 ☆上園 倅輔1, シェア ダニエル2, 清水 元樹3, 板橋 悦子4, ハサン メエラジ1, 岡崎 桂一2, 安田 (高崎) 剛志1, 藤本 龍1 (1. 神戸大学大学院農学研究科, 2. 新潟大学大学院自然科学研究科, 3. 岩手生工研, 4. 農研機構野菜花き研究部門)	215 異所的なアリューロン様細胞を生じるイネ新規変異体 <i>abnormal aleurone layer 2</i> の解析 ☆加藤 大和1, 小林 裕子2, 小林 一成2, 北野 英己1, 武田 真1, 服部 東穂1 (1. 名古屋大・生物機能セ, 2. 三重大・地域イノベーション)	315 生殖成長期の <i>Cnpg2</i> 欠損変異体の熱ストレス条件下における生育および生理学的特性解析 ☆片野 和馬, 鈴木 伸洋 (上智大学 理工学部)
14:00	116 イネ第1染色体上に見出された穂発芽耐性遺伝子 <i>Sdr6</i> のファインマッピングと候補遺伝子の解析 ☆飯島 信繁1, 杉本 和彦2, 星野 友紀1 (1. 山形大院・農・生物資源, 2. 農研機構・次世代作開研セ)	216 イネの FON2 経路によるメリステム維持機構の解析 ☆鈴木 千絵, 田中 若奈, 平野 博之 (東大・院理)	316 トマトにおける二次木部組織発達と収量との関連性 ☆林 知宏1, 岩田 悠希1, 大山 暁男2, 谷川 真由美2, 奥村 もも2, 寛 雄介2, 今西 俊介2, 高橋 宏和1, 中國 幹生1 (1. 名大院・生命農学, 2. 農研機構・野菜花き研究部門)
14:15	117 Phenomics に適した QTL 解析手法の提案: ソルガム RIL 集団の葉形態を例に ☆坂本 莉沙1,2, 藤本 優1, 高梨 秀樹1, 鐘ヶ江 弘美1, 野下 浩司3,4, 小林 正明5, 矢野 健太郎5, 小童 谷 利恵6, 大西 紀和6, 堤 伸浩1, 坂本 亘6, 岩田 洋佳1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 日本学術振興会特別研究員 DC, 3. 九州大・理, 4. JST・PRESTO, 5. 明治大・農, 6. 岡山大・植物研)	217 イネの分げつ形成不全変異体に関する遺伝学的解析 ☆並木 愛海, 田中 若奈, 平野 博之 (東大・院理)	317 講演取り消し
14:30	◆座長 石川 吾郎 (農研機構・次世代作物開発研究セ)	◆座長 佐久間 俊 (鳥取大・農)	◆座長 藤本 龍 (神戸大・院農)
	118 日本水稲品種群の出穂データにおけるエピソードを考慮した GWAS 結果に基づく環境分類 ☆矢部 志央理1,2, 吉田 ひろえ1, 鐘ヶ江 弘美3, 山崎 将紀4, 岩田 洋佳3, 江花 薫子1, 伏見 栄利奈1, 梶 亮太1, 横上 晴郁1, 前田 英郎1, 村田 和優5, 出田 収1, 片岡 知守1, 林 武司1, 中川 博視1 (1. 農業・食品産業技術総合研究機構, 2. JST さきがけ, 3. 東京大・院農学生命科学, 4. 神戸大・院農・附属食資源教育研究センター, 5. 富山県農林水産総合技術センター)	218 RNA-seq 解析によるコムギ <i>Tamyb10</i> 遺伝子が制御する種子休眠関連遺伝子の探索 ☆水見 英子1, 栗原 志保2, 安倍 史高3, 田中 啓介4, 松浦 恭和1, 前川 雅彦1 (1. 岡山大学資源植物科学研究所, 2. 農研機構北海道農業研究所, 3. 農研機構次世代作物開発研究センター, 4. 東京農業大学生物資源ゲノム解析センター)	318 パブリカ系で初めて発見された pAMT の変異による非辛味品種の遺伝学的解析 ☆鶴巻 啓一1, 笹沼 恒男1,2 (1. 岩手大学大学院連合農学研究科, 2. 山形大学農学部)
14:45	119 幼苗期イネの低温下葉緑素濃度の QTL-seq 解析 ○福田 あかり1, 山川 博幹2 (1. 農研機構中央農業研究センター北陸研究拠点, 2. 農林水産省 農林水産技術会議事務局)	219 アブラナ科の倍数性育種による脂肪族グルコシノレート含有量の増加 ○山口 明依1, 園田 昌二1, 鈴木 智大2, 大西 孝幸1,3, 房 相佑1 (1. 宇都宮大学農学部, 2. 宇都宮大学バイオサイエンス教育研究センター, 3. JST・さきがけ)	319 Diversity of Sri Lankan rice in response to plant growth promoting bacteria for days to flowering ○Sudarshane Geekiyanage1, Duwini Padukkage2, Kumara HWKSL2, Prasad Wickramathna1, Peter Greenberg3 (1. Faculty of Agriculture, University of Ruhuna, 2. Faculty of Graduate Studies, University of Ruhuna, Sri Lanka, 3. Department of Microbiology, School of Medicine, University of Washington, USA)
15:00	120 酒米品種におけるデンプン合成に関する遺伝子変異の地域的分化 ○吉田 晋弥1,2, 平野 恒3, 矢野 憲司4, 松岡 信3 (1. 龍谷大学 食と農の総合研究所, 2. 兵庫県立農林水産技術総合センター, 3. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター, 4. 国立研究開発法人 理化学研究所 革新知能統合研究センター)	220 二年生テンサイの抽苔耐性に関連する遺伝領域の推定 - F2 集団による検証 ○黒田 洋輔, 松平 洋明, 岡崎 和之, 上田 重文, 田口 和憲 (農研機構 北海道農業研究センター)	320 メキシコ産二倍体野生バレイショ <i>Solanum pinnatisectum</i> に由来する高度疫病抵抗性遺伝子の栽培品種への導入 ☆實友 玲奈1, 保坂 和良1, 波部 一平2 (1. 帯広畜産大学, 2. 長崎県農林技術開発センター)
15:15	121 ダイズマーカー選抜のための DNA 抽出法の比較 ○田口 文緒 (農研機構・次世代作物開発研究センター)		321 <i>Diplotaxis tenuifolia</i> 一对染色体添加型 <i>Brassica oleracea</i> の育成と光合成特性の解析 ☆永島 有里子1, 和田 義春1, 大西 孝幸1,2, 房 相佑1 (1. 宇都宮大学農学部, 2. JST・さきがけ)

9月23日(日)午後 口頭発表プログラム			
第4会場 (B41)		第5会場 (A41)	9月23日
◆座長 磯部 祥子 (かずさ DNA 研究所)		◆座長 セタ 高也 (かずさ DNA 研究所)	
411	バンコムギにおける CRISPR/Cas9 を用いた <i>TaQsd1</i> 全同祖遺伝子のゲノム編集 1: 編集ホモ系統の効率的な作出 ○安倍 史高 1, 久野 裕 2, 三上 雅史 3,4, 神谷 容子 5, 大西 一光 6, ハク エムダドウル 1, 田中 剛 1, 遠藤 真咲 4, 川浦 香奈子 5, 佐藤 和広 2 (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 岡山大学・植物研, 3. 横浜市大・生命ナノ, 4. 農研機構・生物機能利用部門, 5. 横浜市大・木原生研, 6. 帯広畜産大)	513 「コシヒカリ」背景に「タカナリ」断片を導入した “ゲノムちりばめ系統群” (GCLs) の作出 ○田中 淳一 1, 片岡 知守 2, 宮尾 安藝雄 1, 石川 春香 3, 堀 清純 1 (1. 農研機構・作物開発セ, 2. 農研機構・九沖農研, 3. 茨城大・農)	13:15
412	バンコムギにおける CRISPR/Cas9 を用いた <i>TaQsd1</i> 全同祖遺伝子のゲノム編集 2: 導入遺伝子の分離除去 神谷 容子 1, ○川浦 香奈子 1, 安倍 史高 2, 田中 剛 2, ハク エムダドウル 2, 三上 雅史 3,4, 遠藤 真咲 4, 久野 裕 5, 佐藤 和広 5 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 農研機構・作物開発センター, 3. 横浜市大・生命ナノ, 4. 農研機構・生物機能利用部門, 5. 岡山大学・植物研)	514 近似ベイズ計算 (ABC) を用いた複数遺伝子型の作物成長モデルパラメータの推定 ☆戸田 悠介 1, 若月 ひとみ 2, 鐘ヶ江 弘美 1, 山崎 将紀 3, 江花 薫子 4, 林 武司 5, 中川 博視 2, 長谷川 利拡 6, 岩田 洋佳 1 (1. 東大・院農学生命科学, 2. 農環研, 3. 神戸大・院農附属食資源センター, 4. 農研機構・遺伝資源センター, 5. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 6. 農研機構・東北農業研究センター)	13:30
413	ダイズにおけるゲノム編集を用いたアレルゲン遺伝子の変異誘発 ☆菅野 奨太 1, 安達 康平 1, 廣瀬 亜矢 1, 金刺 佑平 1, 丸山 伸之 2, 村岡 仁 3, 中山 浩 3, 阿部 純 1, 山田 哲也 1 (1. 北大院農, 2. 京大院農, 3. パナソニック株式会社)	515 GenomeBasedModel: 任意の生物学的統計モデルのパラメータとそのパラメータに対するゲノムワイド SNP の効果を同時推定するための R パッケージ ○小野木 章雄 1,2 (1. 農研機構・次世代作物, 2. JST さきがけ)	13:45
414	高密度誘発変異系統群とバルク分析法を用いたダイズ草型制御遺伝子群の探索 ○平賀 勲 1, 山川 博幹 2,5, 山田 哲也 1, 平田 香里 3, 島村 聡 3, 菊池 彰夫 3, 穴井 豊昭 4, 加賀 秋人 1, 石本 政男 1 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構・中央農業研究センター, 3. 農研機構・東北農業研究センター, 4. 佐賀大学農学部, 5. 現農林水産技術会議事務局)	516 玄米の外観に基づく品質評価手法の開発 ☆塩川 貴太 1, 近藤 拓也 1, 土井 一行 1, 西内 俊策 1,2 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. JST さきがけ)	14:00
415	ダイズ高密度誘発突然変異体ライブラリーを用いたソヤサボン組成変異体の探索と評価 Panneerselvam Krishnamurthy1, 藤澤 由紀子 1, 向山 恭介 2, 高橋 裕也 2, 阿部 華子 2, 山根 健太郎 2, 伊藤 綾香 2, 平賀 勲 1, 加賀 秋人 1, 穴井 豊昭 3, 塚本 知玄 2, ○石本 政男 1 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 岩手大学農学部, 3. 佐賀大学農学部)	517 UAV 撮影画像を用いたイネの出穂識別技術の開発 ☆近藤 拓也 1, 塩川 貴太 1, 土井 一行 1, 西内 俊策 1,2 (1. 名古屋大学大学院生命農学研究科, 2. JST さきがけ)	14:15
◆座長 石川 亮 (神戸大・院農)		◆座長 西内 俊策 (名大・院生命農学)	14:30
416	イネの OsTTA は複数の金属輸送に関わる ☆田中 伸裕 1,5, 浦口 晋平 2,5, 梶川 昌孝 3,5, 斎藤 彰宏 4,5, 大森 良弘 5, 藤原 徹 5 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 北里大学 公衆衛生, 3. 京都大学 生命科学, 4. 東京農業大学 応用生命科学, 5. 東京大学 農学生命科学)	518 テンサイ育種圃場におけるドローンフェノタイプングパイプラインの提案 ☆郭 威 1, 伊藤 淳士 2, 平藤 雅之 1, 二宮 正士 1, 田口 和憲 2 (1. 東大・院農生, 2. 農研機構 北海道農研)	
417	ササゲ (<i>Vigna unguiculata</i>) の 2 種類の CENH3 の解析: 半数体作成系統の作成に向けて ○石井 孝佳 1,2, ジュラニック マーティナ 2, ハウ トレーシー 2, コルッソ プアンナ 2, フーベン アン ドレアス 3 (1. 鳥取大学 乾燥地研究センター, 2. オーストラリア連邦科学産業研究機構, 3. ライブニッツ植物遺伝学および作物学研究所)	519 ダイズ成長過程における個体形状の変化を網羅的に計測する画像解析手法の開発 ○セタ 高也 1, 磯部 祥子 1, 林 篤司 1, 田中 秀典 2, 橋口 正嗣 2, 橋口 拓勇 2, 明石 良 2, 長谷川 舞衣 3, 菊地 正隆 3, 中谷 明弘 3, 佐藤 修正 4, セタ 小百合 5 (1. かずさ DNA 研究所 植物ゲノム・遺伝学研究室, 2. 宮崎大学, 3. 大阪大学, 4. 東北大学, 5. 茨城大学)	14:45
418	講演取り消し	520 Phenotypic variation for quantitative traits in soybean mutants obtained via ion-beam irradiation ☆ Natasia1, Kenta Nakashima1, Yoshihiro Hase2, Tetsuya Yamada1, Jun Abe1, Akira Kanazawa1 (1. Res. Fac. Agr., Hokkaido Univ., 2. Takasaki Adv. Radiat. Res. Inst., QuBS, QST)	15:00
419	植物ゲノム情報ポータルサイト・PlantGARDEN の開発と植物ゲノム解析の現状 ☆原田 大士朗 1, 市原 寿子 2, 中谷 明弘 2, ジェルフィ アンドレア 1, 藤代 継一 1, 小原 光代 1, 平川 英樹 1, 田畑 哲之 1, 磯部 祥子 1 (1. かずさ DNA 研究所, 2. 大阪大・医学系研究科)		15:15

口頭発表 講演番号・座長一覧

会場 日程	第1会場 A21教室	第2会場 A37教室	第3会場 B33教室	第4会場 B41教室	第5会場 A41教室
9月22日 午前	101-104 矢部 志央理 9:00-10:00	201-204 藤井 壮太 9:00-10:00	301-304 竹中 祥太郎 9:00-10:00	401-405 山本 雅也 9:00-10:15	501-504 笹沼 恒男 9:00-10:00
	105-108 田中 剛 10:00-11:00	205-208 深井 英吾 10:00-11:00	305-308 内藤 健 10:00-11:00	406-410 川浦 香奈子 10:15-11:30	505-508 田中 克典 10:00-11:00
	109-112 小林 史典 11:00-12:00	209-212 小出 陽平 11:00-12:00	309-312 青木 恵美子 11:00-12:00		509-512 田口 和憲 11:00-12:00

9月23日 午前	ポスター発表 9:30-11:30				
9月23日 午後	113-117 田口 文緒 13:15-14:30	213-217 吉川 貴徳 13:15-14:30	313-317 佐山 貴司 13:15-14:30	411-415 磯部 祥子 13:15-14:30	513-517 七夕 高也 13:15-14:30
	118-121 石川 吾郎 14:30-15:30	218-220 佐久間 俊 14:30-15:15	318-321 藤本 龍 14:30-15:30	416-419 石川 亮 14:30-15:30	518-520 西内 俊策 14:30-15:15

日本育種学会 優秀発表賞 投票方法の改正に関連した注意点

1. エントリー制を採用します。

演題登録時に優秀発表賞の選考対象演題としてエントリーした演題を審査の対象とします。

2. 発表者マークの変更

プログラムや要旨において優秀発表賞の選考対象としてエントリーした演題の発表者印は☆で表記されています。ポスターやスライド作成時に発表者印を表記する際にも統一した記号を使ってくださいますようお願いいたします。

第60回シンポジウムプログラム

1 日目 (9月22日) 午後 13:30～17:45

第1会場, 一般教育棟 A21 教室

	明日の育種学を考える Prospects and Perspectives of the Breeding Science 主任：谷坂 隆俊（吉備国際大学農学部・京都大学） Organizer: Takatoshi Tanisaka (Fac. of Agri., Kibi International University・Kyoto University)
13:30	はじめに
13:35	1 日本における育種学発展の歴史 The History of the Progressive Development of Breeding Science in Japan ○谷坂 隆俊（吉備国際大学農学部） ○Takatoshi Tanisaka (Faculty of Agriculture, Kibi International University)
13:50	2 植物育種学の将来展望と期待 「育種学の未来に関するアンケート」の検証と新たな「育種の夢」 Prospects and Expectations on Plant Breeding Science ○西尾 剛（東北大学） ○Takeshi Nishio (Tohoku University)
14:25	3 育種と情報処理技術 Integration of Conventional Crop Breeding and Data Processing ○矢野 昌裕（農研機構 次世代作物開発研究センター） ○Masahiro Yano (Institute of Crop Science, NARO)
15:00	休憩 Break
15:10	4 イネ育種の現場から、育種学研究への要望と期待 Requests and Expectations for Breeding Research from the Field of Rice Breeding. ○小林 麻子（福井県農業試験場） ○Asako Kobayashi (Fukui. Agr. Exp. Stn.)
15:40	5 野菜育種の現場から育種学研究への要望と期待 Expectation to Plant Breeding Research in Academia from the Seed Company's Point of View. ○加屋 隆士（タキイ種苗株式会社研究農場） ○Takashi Kaya (TAKII&COMPANY,LIMITED)
16:10	6 若手の考える育種の未来～若手の会グループワーク報告～ The Future Surrounding Breeding Science ~Report of Group Work~ ○坂本 莉沙 1,2, 齋藤 希 3, 矢部 志央理 4 (1 東大・院農学生命科学, 2 日本学術振興会特別研究員 DC, 3 北大・院農, 4 農研機構 次世代作物開発研究センター) ○Lisa Sakamoto 1,2, Nozomi Saito 3, Shiori Yabe 4 (1 Grad. Sch. Agr. Life Sci., Univ. Tokyo, 2 JSPS Research Fellow, 3 Grad. Sch. Agr., Univ. Hokkaido, 4 Institute of Crop Science, NARO)
16:35	休憩 Break
16:45	7 パネルディスカッション ～明日の育種学を考える Paneldiscussion — Prospects and Perspectives of the Breeding Science
17:45	

ワークショッププログラム

1 日目 (9月22日) 午後

	第2会場 一般教育棟 A37 教室	第3会場 一般教育棟 B33 教室	第4会場 一般教育棟 B41 教室	第5会場 一般教育棟 A41 教室
	W02 倍数性作物におけるNGS利用 Application of Next Generation Sequencing (NGS) technologies for polyploid crops 企画者：田中 剛・石川 吾郎（農研機構作物開発センター）	W04 イネとオオムギのボタニカル・トーク（作物対話）：形態篇 Botanical talk about rice and barley: morphological traits 企画者：武田 真（岡山大・資源植物科学研究所）・吉田 均（農研機構・生物機能利用研究部門）	W01 植物科学は農業生産へいかに貢献するか～植物科学のこれから～ How will plant science contribute to improve productivity in agriculture? – Future prospects of plant science – 企画者：堤 伸浩（東京大学大学院農学生命科学研究科） 共催：国立研究開発法人科学技術振興機構	W03 アブラナ科植物における自家不和合性研究の最前線と育種現場での利用 The frontier of self-incompatibility study in Brassicaceae and its use in breeding field 企画者：柿崎 智博（農研機構・野菜花き研究部門）・藤本 龍（神戸大学大学院農学研究科）
13:30	「倍数性植物種のゲノム・遺伝解析の試み」 蔵部 祥子, 白澤 健太, 山本 英司, 長崎 英樹, 平川 英樹（かづさDNA研究所）	「イネとオオムギの形態の違い」 武田 真（岡山大・資源植物科学研究所）	「根寄生雑草の化学的防除に向けた基盤研究」 浅見 忠男（東京大学大学院農学生命科学研究科）	「ワークショップのねらいと自家不和合性反応の概略」 柿崎 智博（農研機構 野菜花き研究部門）
13:40				「アブラナ科植物における自家不和合性と自家受精の進化」 土松 隆志（千葉大学大学院理学研究科）
13:55	「NGSで6倍体サツマイモの形質関連領域を同定する」 門田 有希（岡山大・院環境生命科学）	「オオムギ細葉矮性変異体 <i>narrow leafed dwarf1</i> の解析」 吉川 貴徳（京大院・農）		
14:00			「高速ジェノタイピングによるテーラーメード育種」 堤 伸浩（東京大学大学院農学生命科学研究科）	
14:15				「アブラナ科植物における自家不和合性決定花粉因子の複対立遺伝子間優劣性制御機構」 安田 晋輔 1, 和田 セツ子 2, 柿崎 智博 3, 樽谷 芳明 4, 宇野 栄子 2, 村瀬 浩司 5, 藤井 壮太 5, 日置 智也 2, 下田 大貴 2, 高田 美信 6, 柴博史 7, 安田 剛志 8, 鈴木 剛 9, 渡辺 正夫 6, 高山 誠司 5 (1. タキイ種苗(株), 2. 奈良先端科学技術大学院大学, 3. 農研機構 野菜花き研究部門, 4. 遺伝研, 5. 東京大・院農学生命科学, 6. 東北大・院生命科学, 7. 筑波大・院生命環境, 8. 神戸大・院農学, 9. 大阪教育大・自然研究)
14:20	「次世代シーケンサーによるコムギのゲノムワイドマーカー開発と遺伝子型解析」 石川 吾郎 1, 田中 剛 1, 中村 俊樹 2 (1. 農研機構作物開発センター, 2. 農研機構東北農研)	休憩		
14:30		「オオムギ半矮性自然変異体 <i>uzu</i> と <i>brachytic 1</i> の植物生理学的特徴」 本多 一郎（前工大・生物工学）	「化学制御による植物への環境ストレス耐性強化」 関 原明（理化学研究所・環境資源科学研究センター）	
14:45	「異質倍数体のゲノム・遺伝子発現解析」 瀬々 潤（産業技術総合研究所）			「自家不和合性遺伝子の重複と相互機能欠失によるアブラナ科植物の一側性不和合性機構」 高田 美信 1, 鈴木 剛 2, 清水 健太郎 3, 4, 高山 誠司 5, 渡辺 正夫 1 (1. 東北大・院生命, 2. 大阪教育大・教育協働, 3. チューリッヒ大, 4. 横浜市立大・木原生研, 5. 東大・院農学生命)
14:50			「植物のパターン認識受容体を介した微生物の認識・制御と環境適応」 西條 雄介 1, 2 (1. 奈良先端科学技術大学院大学, 2. JSTさがけ)	
14:55		「イネにおける閉花受粉性の分子機構」 吉田 均（農研機構・生物機能利用研究部門）		
15:00				
15:10	総合討論			
15:20		総合討論		
15:25				休憩
15:30				

ワークショッププログラム

1 日目 (9月22日) 午後

	第2会場 一般教育棟 A37 教室	第3会場 一般教育棟 B33 教室	第4会場 一般教育棟 B41 教室	第5会場 一般教育棟 A41 教室
	W05 植物の生殖隔離機構解明に向けて — 多様性と統一性 — Toward the elucidation of reproductive isolation mechanisms in plants: diversity and universality 企画者：手塚 孝弘（大阪府大・院生命環境）・一谷 勝之（鹿児島大・農）・久保山 勉（茨城大・農）	W06 バイオリソースと育種学のこれからを考える：NBRP リソースの活用事例から Perspectives on the use of bioresources in breeding sciences: Lessons from successful studies 企画者：久野 裕（岡山大・植物研）・佐藤 豊（遺伝研）・那須田 周平（京大院・農）	W01 植物科学は農業生産へいかに貢献するか～植物科学のこれから～ How will plant science contribute to improve productivity in agriculture? — Future prospects of plant science — 企画者：堤 伸浩（東京大学大学院農学生命科学研究科） 共催：国立研究開発法人科学技術振興機構	W03 アブラナ科植物における自家不和合性研究の最前線と育種現場での利用 The frontier of self-incompatibility study in Brassicaceae and its use in breeding field 企画者：柿崎 智博（農研機構・野菜花き研究部門）・藤本 龍（神戸大学大学院農学研究科）
15:35				「Sハプロタイプの収集と同定法の開発」 北柴 大泰（東北大学大学院農学研究科）
15:40			「 <i>Vigna</i> 属野生種群が独自に獲得した耐塩性機構の解明」 内藤 健 1, 2 (1. 農研機構・遺伝資源センター, 2. JST さきがけ)	
15:45	「はじめに」 一谷 勝之（鹿児島大・農）	「オオムギリソースの紹介」 佐藤 和広（岡山大・植物研）		
15:50	「生殖隔離の克服による <i>Cucumis</i> 属野生種とメロンとの種間雑種作出の試み」 松本 雄一 1, 久保山 勉 2 (1. 佐賀大・農, 2. 茨城大・農)	「標準になったオオムギ「標準品種」コレクション」 小松田 隆夫（農研機構・次世代作物セ）		
16:10	「タバコの異倍数性種間交雑に認められる子房落下および種子発育不全」 手塚 孝弘, 何 海（大阪府大・院生命環境）	「NBRP イネリソースの紹介」 佐藤 豊（遺伝研） 「イネ育種における野生イネ利用の可能性」 石川 亮 1, 宮崎 直哉 1, 杉山 昇平 1, 窪田 芳生 1, 馬 建鋒 2, 石井 尊生 1 (1. 神戸大院・農, 2. 岡山大・植物研)	「植物共生細菌の進化機構と育種戦略：根粒菌からマイクロバイーム農業へ」 南澤 究（東北大学大学院生命科学研究所）	「アブラナ科植物におけるPCR-RFLP法によるSハプロタイプ判定法が直面する問題点」 藤本 龍 1, 川邊 隆大 2, 岡崎 桂一 3 (1. 神戸大学大学院農学研究科, 2. 東海大学農学部, 3. 新潟大学大学院自然科学研究科)
16:30	「イネ胚乳における種の障壁打破の分子機構」 木下 哲（横浜市大・木原生研）			「採種形質における自家不和合性」 新倉 聡（株）トーホク）
16:35		「マメ科植物における基礎から応用研究のためのミヤコグサ・ダイズバイオリソース」 橋口 正嗣 1, 佐藤 修正 2, 橋口 拓男 1, 田中 秀典 3, 明石 良 1, 3 (1. 宮崎大・農, 2. 東北大院・生命, 3. 宮崎大・IR推進セ)		
16:45		「マメ科植物における窒素固定関連遺伝子 <i>SEN1</i> の多型と表現型」 鈴木 章弘 1, 江上 由佳 1, 河野 里実 1, 中尾 隆寛 1, 千々岩 諒汰 1, 中島 菜摘 1, 原田 克哉 1, 河津 英紀 1, 渡邊 啓史 1, 穴井 豊昭 1, 菅沼 教生 2, 有馬 進 1 (1. 佐賀大・農, 2. 愛教大・教育)	総合討論	
16:50	「コムギ・エギロブス属の種間雑種にみられる多彩な生育異常」 宅見 薫雄（神戸大・院農）			
17:00		「果実発達研究のための 'Micro-Tom-Japan' を基盤としたトマトバイオリソース」 星川 健 1, 伊藤 直子 1, 有泉 亨 1, 福田 直也 1, 金山 喜則 2, 久保 康隆 3, 矢野 健太郎 3, 4, 青木 考 5, 江面 浩 1 (1. 筑波大・生命環境, 2. 東北大院・農, 3. 岡山大・自然科学, 4. 明治大・農, 5. 大阪府大院・生命環境)		
17:05				総合討論
17:10	「イネ雑種弱勢の遺伝と病徴」 一谷 勝之 1, 久保山 勉 2, 手塚 孝弘 3 (1. 鹿児島大・農, 2. 茨城大・農, 3. 大阪府大・院生命環境)	「マイクロトム果実形成と品質維持における液胞輸送の役割」 伊藤 瑛海 1, 崔 勝媛 1, 星川 健 2, 溝口 剛 2, 江面 浩 2 (1. 国際基督教大・アーツ・サイエンス, 2. 筑波大・生命環境)		
17:25		総合討論		
17:30	総合討論			
17:45				

ポスター発表プログラム（9月23日）
奇数番号 9:30-10:30 偶数番号 10:30-11:30（第二体育館）

01. 育種法・育種技術 (Breeding method・Breeding technology)

- P001 ガイド RNA 超多重発現バイナリーベクターと高密度水耕栽培法によるコメ品質関連遺伝子のゲノム編集研究**
○黒田 昌治（農研機構・中央農研北陸拠点）
- P002 子実肥大期の莢切除処理による大豆の青立ち検定法の開発**
○緒方 大輔, 奥野 竜平, 内川 修（福岡県農林業総合試験場）
- P003 水耕栽培による大麦における湿害耐性評価法の検討**
○轟 貴智 1, 原口 雄飛 1, Huyen Pham Thi Thanh 2, 安彦 友美 2, 甲斐 浩臣 1（1. 福岡県農林業総合試験場, 2. 九州大学大学院農学研究院）
- P004 A cost-effective combined marker-assisted selection for introgression of stay-green QTL in sorghum**
Nasrein M. Kamal1,2, Yasir S. A. Gorafi1,2, ○Hisashi Tsujimoto1, Abdelbagi M. A. Ghanim2,3（1.Arid Land Research Center, Tottori University, 2.Agricultural Research Corporation, Sudan, 3.International Atomic Energy Agency (IAEA), Seibersdorf, Austria.）
- P005 深層学習を用いたダイズ育成系統の圃場草姿の評価モデルの試行**
○山田 哲也 1, 米丸 淳一 1, 南條 洋平 1, 高橋 浩司 1, 菱沼 亜衣 2, 菊池 彰夫 2（1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 東北農業研究センター）
- P006 X線 CT 計測システムによる土壌中イネ地下部の非破壊観察の条件検討**
☆西嶋 遼 1, 鈴井 伸郎 2, 尹 永根 2, 三好 悠太 2, 栗田 圭輔 2, 山口 充孝 2, 寺本 翔太 3, 木富 悠花 3, 七夕 高也 4, 宇賀 優作 3, 河地 有木 2, 川勝 泰二 1（1. 農研機構・生物機能利用, 2. 量研・高崎研, 3. 農研機構・次世代作物, 4. かずさ DNA 研）
- P007 Rhizobium rhizogenes によるチャの形質転換効率に及ぼす要因**
☆寺前 香里 1, 中村 晃 2, 山下 寛人 1,3, 山本 海斗 4, 古川 一実 4,5, 小山 博之 3, 一家 崇志 2, 森田 明雄 2（1. 静大・院農, 2. 静大・農, 3. 岐阜大・連農, 4. 沼津高専・専攻科, 5. 沼津高専・物質）
- P008 イオンビーム照射により誘導した葉緑素含量に関する変異ダイズ系統におけるイソフラボン含量の多様性**
☆城下 結 1, 長谷 純宏 2, 山田 哲也 1, 阿部 純 1, 金澤 章 1（1. 北大・院農, 2. 量研機構 量子ビーム 高崎研）
- P009 ボンバードメント法による茶樹の形質転換は二次胚誘導条件により効率化する**
☆山本 海人 1, 小泉 舞衣 1, 一家 崇志 2, 森田 明雄 2, 古川 一実 3（1. 沼津工業高等専門学校 専攻科, 2. 静岡大学大学院農学領域, 3. 沼津工業高等専門学校 物質工学科）
- P010 近親交配とγ線照射を利用したカンショ低アミロース変異系統の作出**
○片山 健二 1, 西中 未央 1, 藏之内 利和 1, 高田 明子 2（1. 農研機構次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構本部）

02. 品種育成・遺伝資源 (Breeding・Genetic Resource)

- P011 CW 型細胞質と Rf17 遺伝子を利用した主要インディカ 7 品種の細胞質雄性不稔/稔性回復パネル育成**
○鳥山 欽哉 1, 風間 智彦 1, 福田 善通 2, 岡 正明 3（1. 東北大・院農, 2. 国際農林水産業研究センター 熱帯・島嶼研究拠点, 3. 宮城教育大）
- P012 カドミウム汚染水田を修復するファイトレメディエーション用イネ品種の育成 3. 難脱粒性 + 耐倒伏性を有するカドミウム高吸収系統「TJTT8」の育成**
○安部 匡 1, 伊藤 正志 2, 高橋 竜一 2, 本間 利光 3, 関谷 尚紀 4,5, 白尾 謙典 6, 倉俣 正人 1, 村上 政治 1, 石川 覚 1（1. 農研機構 農環研, 2. 秋田県農試, 3. 新潟農総研, 4. 長野県農試, 5. 長野県畜試, 6. 熊本農研センター）
- P013 ショ糖含量が高く豆腐加工的に優れる大豆新品種「十育 258 号」の育成**
○小林 聡 1, 鴻坂 扶美子 1, 鈴木 千賀 1, 山口 直矢 1, 藤田 正平 2, 品田 博史 3, 三好 智明 1, 萩原 誠司 3, 黒崎 英樹 4, 青山 聡 3, 奥山 昌隆 1, 山下 陽子 4, 中道 浩司 4, 竹内 薫 4, 川原 美香 5（1. 道総研十勝農業試験場, 2. 道総研上川農業試験場, 3. 道総研北見農業試験場, 4. 道総研中央農業試験場, 5. 公益財団法人とかち財団）
- P014 The role of the Protein Disulfide Isomerase Like (PDIL) 2-3 in the accumulation of the storage proteins in rice endosperm**
☆ SAW MYAT NWE, Masako Fukuda, Toshihiro Kumamaru（Institute of Genetics Resources, Faculty of Agriculture, Kyushu University）
- P015 熱帯アジアにおける栽培イネから野生イネへの遺伝子流動について**
☆谷尾 侑香 1, Chhourn Orn 2, 秋本 正博 3, 宍戸 理恵子 4, Than Myint Htun 5, Phuong Dang Thai Phan 6, 野々村 賢一 7, 小出 陽平 8, 石川 亮 1, 石井 尊生 1（1. 神戸大・院・農学, 2. カンボジア農業開発研究所, 3. 帯広畜産大, 4. 日大・生物資源, 5. ミヤンマー イエジン大学, 6. ベトナム ノンラム大学, 7. 国立遺伝研, 8. 北大・院・農学）
- P016 Genetic diversity analysis of Indonesian aromatic rice (*Oryza sativa* L.) using RAPD markers**
○Nur Meili Zakiah 1,2, Tri Handoyo 2（1. Faculty of Life and Environmental Sciences, Prefectural University of Hiroshima, 2. Biotechnology Study Program, University of Jember）
- P017 ツバキ属遺伝資源の評価と系統関係の解明**
☆福山 敬 1, 片山 寛則 2, 植松 千代美 1（1. 大阪市大・院理, 2. 神戸大・院農）
- P018 ベトナム南部から収集されたツバキ属植物に見られる遺伝的關係について**
☆グエン ティ リュー 1, 福山 敬 1, 片山 寛則 2, 植松 千代美 1（1. 大阪市大・院理, 2. 神戸大・院農）

- P019 ゲノムワイドな SNPs データを用いた国内外のメロン 382 系統の多様性・類縁関係の解析**
 ☆嶋田 玄太郎 1, Pervin Mst. Naznin1, Tran Phuong Dung1, 西田 英隆 1, 門田 有希 1, 杉山 充啓 2, 田中 克典 3, 加藤 謙司 1 (1. 岡山大・院環境生命, 2. 農研機構・野菜花き研究部門, 3. 弘前大・農生命)
- P020 葉緑体ゲノムを利用した多元的な食用ヒシの起源に関する研究**
 ☆ラム デイン ティ 1,2, 湯 陵華 3, 石川 隆二 4 (1. 岩手大学連合農学研究科 (弘前大学農学生命科学部配属), 2. 南ベトナム農業科学研究所, 3. 江蘇省農業科学院, 4. 弘前大学農学生命科学部)
- P021 カンボジアイネ遺伝資源の遺伝変異**
 ○オーン チューウン 2, 齋藤 大樹 1, カーン モハンマド 3, ブイヤン モハンマド 3, 福田 善通 1 (1. 国際農林水産業研究センター 熱帯・島嶼研究拠点, 2. カンボジア農業開発研究所, 3. バングラデシュ稲研究所)
- P022 レトロトランスポゾン配列を用いた、'ピオーネ'を中心とした4倍体ブドウの品種識別マーカーの開発**
 高田 翔太 1, 進藤 彰子 2, 門田 有希 2, 藤田 景子 1, ○福永 健二 1 (1. 県立広島大学生命環境学部, 2. 岡山大学大学院環境生命科学研究科)
- P023 穂の開帳性が栽培イネ (*Oryza sativa*) の農業形質に与える影響について**
 ☆窪田 芳生, 西岡 諒, 沼口 孝司, 石井 尊生, 石川 亮 (神戸大・院・農学)
- P024 コムギ穀粒タンパク含量関連遺伝子 GPC の発現量の野生種と栽培種間の比較**
 ○笹沼 恒男, 須藤 里菜 (山形大・農)
- P025 薬用植物マオウ (*Ephedra sinica* Stapf) における総アルカロイド (TA) の環境応答性と選抜効果**
 ☆樋山 肇 1,2, 小沢 彩 1, 神保 智一 1, 吉岡 洋輔 3, 大澤 良 3 (1. 株式会社ツムラ, 2. 筑波大・院生命環境, 3. 筑波大・生命環境系)
- P026 薬用植物ホソバオケラにおける精油成分含量の遺伝解析**
 ☆津坂 宜宏 1,2, 牧野 文昌 1, 中井 洋一郎 1, 渡邊 義春 1, 江面 浩 3 (1. 株式会社ツムラ, 2. 筑波大・院生命環境, 3. 筑波大・生命環境系)
- P027 トウガラシ果実色 DNA マーカーの開発とその育種利用に向けた取り組み**
 ☆千葉 翔子 1, 鶴巻 啓一 2, 笹沼 恒男 1,2 (1. 山形大・農, 2. 岩手大・院連合農学)
- P028 「クサホナミ」と「キタアケ」との水稲品種間交雑 F₁ の葯培養由来倍加半数体系統群の特徴**
 ○岡本 吉弘, 我妻 尚広 (酪農学園大学)

03. ゲノム解析・ゲノム育種 (Genomic analysis・Genome-based breeding)

- P029 極早生遺伝子と短稈遺伝子を組合わせたコシヒカリの同質遺伝子リソースの育成**
 ○小原 悠輔, 富田 因則 (静岡大学グリーン科学技術研究所)
- P030 アウス型およびインド型イネ品種のリファレンスゲノム配列作成とアジア在来43品種の DNA 多型情報を活用したアリルマイニングツールの開発**
 ○坂井 寛章, 熊谷 真彦, 米丸 淳一, 呉 健忠 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)
- P031 イネ無毛性に対する Os05g0118700 座および Os05g0118900 座の効果**
 ○加藤 恒雄, 堀端 章 (近畿大学生物理工学部)
- P032 キャベツ4元交雑集団を利用したゲノムワイド SNP 開発と抽だい性・結球性の QTL 解析**
 ○畠山 勝徳 1, 白澤 健太 2, 小貫 律子 3, 田中 剛 3,4, 山本 英司 5, 片寄 裕一 4, 福岡 浩之 6, 松元 哲 7, 柿崎 智博 7, 林 武司 4 (1. 農研機構・野菜花き部門 (現・岩手大農), 2. かずさ DNA 研, 3. 農研機構・高度解析センター, 4. 農研機構・作物開発センター, 5. 農研機構・野菜花き部門 (現・かずさ DNA 研), 6. 農研機構・野菜花き部門 (現・タキイ種苗 (株)), 7. 農研機構・野菜花き部門)
- P033 野生ダイズから由来する主な QTL (qFT12.1) の対立遺伝子は開花期を遅らせる**
 ☆劉 徳泉 1,2, 巖 勇亮 1, 藤田 泰成 1,2, 許 東河 1 (1. 国際農林水産業研究センター, 2. 筑波大学生命環境科学研究科)
- P034 水稲品種 Khao Nam Jen に由来する日長非依的な出穂期 QTL の検出**
 ○堀 清純 1, 永田 和史 1, 福岡 修一 1, 最相 大輔 2, 平山 隆志 2, 持田 恵一 2 (1. 農研機構次世代作物開発研究センター, 2. 岡山大学資源植物科学研究所)
- P035 パン用小麦育種におけるアレイマーカーの作出と連鎖地図の構築**
 ☆鈴木 一代 1, 島田 武彦 1, 田中 由紀 2, 竹之内 悠 2, 榎 宏征 1, 席田 淳史 2 (1. トヨタ自動車 (株), 2. ホクレン農業総合研究所)
- P036 ハクサイの結球初期形質に関する QTL 解析**
 ☆中澤 南海 1, 川出 治 3, 福根 達希 1, 森 鴻太郎 1, 伊藤 菜月 1, 松尾 亮太 2, 茅野 誠司 5, 小豆畑 二美夫 3, 松村 英夫 4, 新倉 聡 3, 林田 信明 2 (1. 信州大学大学院総合理工学研究科, 2. 信州大学繊維学部応用生物科学科, 3. (株) トーホク, 4. 信州大学遺伝子実験支援部門, 5. 信州大学繊維学部技術部)
- P037 スイートソルガムのバイオリファイナリー利用を目指した糖収量性関連形質の解析**
 ☆丹羽 佑介 1, 中村 (荒木) 聡子 2, 南山 将輝 3, 篠原 (大前) 梢 2, 川口 秀夫 4, 三浦 孝太郎 5, 春日 重光 6, 佐塚 隆志 2 (1. 名大・院生命農, 2. 名大・生物機能開発利用研究センター, 3. 名大・農, 4. 神大・院科学技術イノベーション, 5. 福井県立大・生物資源, 6. 信大・農学部 AFC)
- P038 次世代シーケンサーを利用したイネの低温発芽性に関わる QTL の同定**
 ☆土田 大介 1, 高橋 秀和 2, 上田 健治 2, 櫻井 健二 2, 渡辺 明夫 2, 川本 朋彦 3, 赤木 宏守 2 (1. 秋田県立大学大学院生物資源科学研究科, 2. 秋田県立大学生物資源科学部, 3. 秋田県農業試験場)

- P039 高温登熟耐性品種「秋のきらめき」の胚乳における α -アミラーゼ遺伝子の発現解析**
佐藤 勇磨¹, 加藤 和直², 川本 朋彦², 上田 健治¹, 櫻井 健二¹, 渡辺 明夫¹, 赤木 宏守¹, ○高橋 秀和¹ (1. 秋田県大生物資源, 2. 秋田農試)
- P040 ゲノムワイドアソシエーション研究 (GWAS) のための最適解析集団はどのように選ぶべきか: イネ遺伝資源の全ゲノム配列を用いたシミュレーション研究**
☆濱崎 甲資¹, 鐘ヶ江 弘美¹, 山崎 将紀², 江花 薫子³, 矢部 志央理⁴, 中川 博視⁵, 岩田 洋佳¹ (1. 東京大・院農学生命科学, 2. 神戸大院農附属食資源教育研究センター, 3. 農研機構 遺伝資源センター, 4. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 5. 農研機構 農業環境変動研究センター)
- P041 QTL 集積による富山県早生基幹品種「てんたかく」の出穂期および粒厚の改良**
☆山口 琢也¹, 溝淵 律子², 田口 文緒², 福岡 修一², 北澤 則之², 伊山 幸秀³, 藤田 健司⁴ (1. 富山県農林水産総合技術センター, 2. 農研機構, 3. 高岡農林振興センター, 4. 新川農林振興センター)
- P042 ホウレンソウの性染色体における組換え抑制領域の進化年代の推定**
岡崎 洋助², 平川 英樹³, 鈴木 穰⁴, ○小野寺 康之¹ (1. 北海道大学 大学院農学研究科, 2. 北海道大学 大学院農学院, 3. かずさ DNA 研究所, 4. 東京大学新領域創成科学研究科)

04. 遺伝子機能 (Gene function)

- P043 河川流域で起こりうる環境ストレスに対する植物の応答解析**
☆シム ジュンウン (上智大学理工学部鈴木 (伸) 研究室)
- P044 シロイヌナズナにおけるエピジェネティック制御因子 EDM2 とその相互作用因子であるユビキチン E3 リガーゼによる耐病性制御メカニズムの解析**
☆渡邊 亮介¹, 土屋 徳司² (1. 日本大・院 応用生命, 2. 日本大 生物資源)
- P045 アボスポリー性特異的遺伝子の機能解析～ hsp::ASG-1::GFP 遺伝子導入による組換えイネの作出とその解析～**
○陳 蘭庄^{1,2}, 金子 竜一², 豊元 大希¹, 西村 佳子¹, 吉田 薫³, 鉄村 琢哉⁴, 杉田 亘², 栗原 大輔⁵, 東山 哲也⁵ (1. 南九州大・院園芸食品科学, 2. 南九州大・環境園芸, 3. 東京大・農, 4. 宮崎大・農, 5. 名古屋大・理)
- P046 パンコムギにおける CRISPR/Cas9 を用いた *TaQsd1* 全同祖遺伝子のゲノム編集: 3. 編集ホモ系統の形質評価**
☆ハク エムダドウル¹, 安倍 史高¹, 林 武司¹, 久野 裕², 田中 剛¹, 神谷 容子³, 川浦 香奈子³, 佐藤 和広² (1. 農研機構・作物開発センター, 2. 岡山大・植物研, 3. 横浜市大・木原生研)
- P047 講演取り消し**
- P048 花粉で転移するレトロトランスポゾン *LORE1* のプロモーター解析**
○深井 英吾¹, 小野 聖二郎², 野々村 賢一², 岡崎 桂一¹ (1. 新潟大学・農学部, 2. 遺伝研・実験圃場)
- P049 Brassica rapa におけるメチローム解析**
高橋 聡史², 長部 謙二³, 宮路 直実¹, 鈴木 穰⁴, 関 原明², ○藤本 龍¹ (1. 神戸大学大学院農学研究科, 2. 理研, 3. 沖縄科学技術大学院大学, 4. 東京大学大学院新領域創成科学研究科)
- P050 ベチュニアにおけるトランスジーンのエピアレル間の相互作用を介したコサプレッションによる表現型からの復帰**
☆木村 芽生, 長澤 裕美, 金澤 章 (北大・院農)
- P051 分割された葉緑体ゲノムを持つ葉緑体形質転換タバコの特徴づけと転写・翻訳物の解析**
☆植村 香織¹, 高見 常明², 加藤 裕介², 坂本 亘², 寺地 徹¹ (1. 京産大・総合生命科学, 2. 岡山大・資源植物科学研究所)
- P052 表現型が異なる Aegilops mutica 細胞質置換コムギ 2 系統の葉緑体ゲノムの比較解析**
☆山下 健太¹, 辻村 真衣², 上ノ山 華織³, 木村 成介³, 寺地 徹³ (1. 京産大・院生命科学, 2. 京産大・植物ゲノム科学研究センター, 3. 京産大・総合生命科学)

05. オミクス・データベース (Omics・Database)

- P053 スモール RNA-seq で明らかになったトウジンビエ miRNA の塩ストレス応答における役割とその標的遺伝子**
☆シンデ ハラシラジ¹, デウダテ アンビカ¹, 津釜 大佑², グプタ シャシ K3, 柳 参室⁴, 高野 哲夫¹ (1. 東京大学アジア生物資源環境研究センター 環境ストレス耐性機構研究室, 2. 北海道大学, 3. 半乾燥熱帯域の国際作物研究機関 (ICRISAT)、インド, 4. 浙江農林大学・杭州, 中国)
- P054 コールラビ茎肥大性のトランスクリプトーム解析**
ホック モジャミール^{1,2}, シエイ ダニエルジョン^{1,3}, ☆佐藤 庄人¹, 松村 涼介¹, ドウラ モハメドアサドウド², 清水 元樹⁴, 藤本 龍⁵, 深井 英吾¹, 岡崎 桂一¹ (1. 新潟大 院自然科学, 2. シルヘット農業大 農学, 3. 農研機構・三重, 4. 生工研・岩手, 5. 神戸大 院農学)
- P055 Hayai-Annotation: five levels of high-accurate ultra-fast gene annotation in plant**
○ゲルフィ アンドレア, 白澤 健太, 平川 英樹, 磯部 祥子 (かずさ DNA 研)
- P056 植物オミックス情報データベース PODC、TOMATOMICS、CatchUP の情報更新**
○越水 静¹, 中村 幸乃¹, 工藤 徹¹, 齋藤 美沙¹, 菅野 真麻¹, 青木 考², 南原 英司³, 矢野 健太郎¹ (1. 明治大 農, 2. 大阪府大 生命環境, 3. トロント大 細胞システムズ生物学)

P057 RAP-DB：イネアノテーションプロジェクトデータベース

○川原 善浩 1,2, 岸川 (広実) 朋子 2, 王 曉輝 1, 脇本 泰暢 3, 伊藤 剛 2 (1. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構 高度解析センター, 3. ビッツ株式会社)

06. 抵抗性・耐性 (Resistance・Tolerance)

P058 接種結果から見た日本産ダイズ系統のダイズ萎疫病抵抗性の特性

○高橋 真実 1, 松岡 淳一 1, 山田 哲也 2, 河野 雄飛 1, 山田 直弘 3, 高橋 浩司 2, 森脇 丈治 4, 赤松 創 1 (1. 農研機構 中央農業研究センター, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 3. 長野県野菜花き試験場, 4. 農研機構 九州沖縄農業研究センター)

P059 東山 231 号が保有するダイズ萎疫病抵抗性遺伝子の解析

☆松岡 淳一 1, 高橋 真実 1, 山田 哲也 2, 山田 直弘 3, 河野 雄飛 1, 高橋 浩司 2, 森脇 丈治 4, 赤松 創 1 (1. 農研機構 中央農業研究センター, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 3. 長野県野菜花き試験場, 4. 農研機構 九州沖縄農業研究センター)

P060 シロイヌナズナにおいて *Hyaloperonospora arabidopsidis* 感染により誘導される WRKY 転写産物量の長期保持とプライミング状態の関係性

☆KANOKNIPA SUKAOUNI, 土屋 徳司 2 (1. 日本大・院 応用生命, 2. 日本大 生物資源)

P061 日本の港湾付近に自生するセイヨウナタネのグルコシノレート含量及びコナガに対する抵抗性程度の変異

☆柳 江莉那, 津田 麻衣, 松山 茂, 戒能 洋一, 大澤 良 (筑波大学 院 生命環境科学)

P062 3 種の 4-HPPD 阻害型除草剤に対する水稻感受性品種の反応差異

○村田 和優 1, 尾崎 秀宣 1, 山崎 明彦 2, 関野 景介 2, 鈴木 悟 2, 前田 英郎 3, 加藤 浩 4, 李 鋒 5, 吉田 均 6, 瀬瀬 咲子 6, 小松 晃 6, 戸澤 譲 7, 黒木 慎 5 (1. 富山農総セ, 2. 株式会社エス・ディー・エス バイオテック, 3. 農研機構 中央農研, 4. 農研機構 遺伝資源セ, 5. 農研機構 作物開発セ, 6. 農研機構 生物機能利用部門, 7. 埼玉大学大学院理工学研究科)

P063 コムギ幼苗の ABA 感受性が種子休眠性へ及ぼす影響

○松中 仁, 中村 和弘, 境 哲文 (農研機構 九州沖縄農研センター)

P064 イネの低温伸長性、ABA 低感受性および稈長に関わる QTL

○佐藤 裕 1,2, 藤村 健太郎 2, 藤野 賢治 1 (1. 農研機構 北海道農研センター, 2. 北大・院 農)

P065 ddRAD-seq によるダイコンの内部褐変症耐性に関する QTL マッピング

○柿崎 智博 1, 関 功介 2, 岡田 英孝 3, 板橋 悦子 1, 吹野 伸子 1, 小原 隆由 1 (1. 農研機構 野菜花き研究部門, 2. 長野県 野菜花き試験場, 3. 横浜植木 (株) 菊川研究農場)

P066 GWAS と系統間比較トランスクリプトーム解析によるシロイヌナズナアルミニウム耐性遺伝子および発現量多型の解析

☆中野 友貴 1, 楠 和隆 1, 田中 啓介 2, 坂田 洋一 3, 小山 博之 1,4, 小林 佑理子 1,4 (1. 岐阜大・連農, 2. 東京農大・ゲノム, 3. 東京農大・バイオ, 4. 岐阜大・応生)

P067 Comparative metabolite profiling of pearl millet for drought and salinity stress response

☆ Ambika Dudhatel 1,2, Harshraj Shinde 1,2, 津釜 大侑 3, Gupta Shashi K4, 柳 参奎 5, 高野 哲夫 1,2 (1. 東京大学アジア生物資源環境研究センター 環境ストレス耐性機構研究室, 2. 東大・院 農学生命科学, 3. 農学研究院 基盤研究部門 生物資源科学分野, 4. International Crops Research Institute for the Semi-Arid Tropics (ICRISAT), Hyderabad, Telangana State, India, 5. 中国東北林業大学)

P068 植物の熱ストレス応答性長距離シグナルの詳細な挙動解析

○平田 明日香 (上智大学理工学部鈴木 (伸) 研究室)

P069 Screening for drought tolerant lines in NBRP-wheat core collection

☆ Waisuddin Ahmadzai 1, Mohammad Taheb Safi 1, 竹中 祥太郎 2, 新田 みゆき 3, 那須田 周平 3, 川浦 香奈子 1 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 龍谷大・農, 3. 京大院・農)

P070 Variation in response to salt stress among NBRP-wheat core collection

☆ Mohammad Taheb Safi 1, Waisuddin Ahmadzai 1, 竹中 祥太郎 2, 新田 みゆき 3, 那須田 周平 3, 川浦 香奈子 1 (1. 横浜市大・木原生研, 2. 龍谷大・農, 3. 京大院・農)

P071 低温要求性の異なるコムギ品種「ユメシホウ」の準同質遺伝子系統の育成とその生育特性

○藤田 雅也 1, 藤藤 誠 1, 高山 敏之 1,2, 乙部 千雅子 1, 西田 英隆 3, 加藤 鎌司 3 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構・東北農業研究センター, 3. 岡山大院・環境環境生命)

P072 異なる栽培方法と環境条件下におけるソルガム (K8 品種) の栽培特性

宮武 千波 1, 関 真由子 2, 杉原 創 2, 宮寄 英寿 3, ○荒木 良一 1 (1. 和太・教, 2. 農工大院・農, 3. 民博)

P073 鳥取砂丘圃場を利用したダイズコアコレクションの根系解析

☆成瀬 敏也 1, 高橋 宏和 1, 平野 恒 1, 戸田 悠介 2, 大森 良弘 2, 津田 麻衣 3, 加賀 秋人 4, 辻本 壽 5, 澤田 有司 6, 藤原 徹 2, 岩田 洋佳 2, 松岡 信 1, 中園 幹生 1 (1. 名大院・生命農学, 2. 東大院・農学生命科学, 3. 筑波大院・生命環境科学, 4. 農研機構・次世代作物開発セ, 5. 鳥取大・乾燥地研, 6. 理研)

P074 塩ストレス下のイネの Cl⁻ 輸送・分配システムの解明を目指した Cl⁻ 蓄積量の評価

☆佐藤 くるみ 1, 伊藤 隆 2, 石川 亮 3, 石井 尊生 3, 堀江 智明 2 (1. 信大・院 応用生物, 2. 信大・繊維応用生物, 3. 神戸大・院 農学)

P075 環境ストレス下におけるイネの穂の形態形成に関する遺伝学的解析

☆縣 歩美 1, 保浦 徳昇 2, 太田 自由 1, 西内 俊策 1,3, 土井 一行 1, 犬飼 義明 4, 横原 大悟 4, 北野 英己 2 (1. 名大院生命農学, 2. 名大生物機能開発利用研究センター, 3. JST さきがけ, 4. 名大農国センター)

07. 収量・品質 (Yield・Quality)

- P076 Yield performance of Kernel Basmati lines Introgressed with TAWAWA1, APO1 and Ehd1 genes grown with and without fertilizer, in Kenya**
☆ Emily Waringa Gichuhi^{1,7}, Masahiko Maekawa^{2,7}, Mayumi Kikuta^{5,7}, Hiroaki Samejima^{6,7}, Daniel Menge^{1,7}, John Munji Kimani^{1,7}, Daigo Makihara^{3,7}, Akira Yamauchi^{4,7} (1.Kenya Agricultural and Livestock Research Organization (KALRO) ICRC, Mwea, 2.Institute of Plant Science and Resources (IPSR), Okayama University, 3.International Center for Research and Education in Agriculture (ICREA), Nagoya University, 4.Graduate School of Bioagricultural Sciences, Nagoya University, 5.Applied Social System Institute of Asia, Nagoya University, 6.Graduate School of Agricultural Science, Kobe University, 7.JST/JICA SATREPS)
- P077 栽培時期が青果用カンショの収量・品質等に及ぼす影響**
○西中 未央, 片山 健二, 藏之内 利和, 中村 善行 (農研機構 次世代作物開発研究センター)
- P078 酒米品種「山田錦」から同定した粒大 QTL による心白を含む白未熟粒への影響**
☆岡田 聡史^{1,2}, 山崎 将紀² (1. 日本学術振興会特別研究員 PD, 2. 神戸大学大学院農学研究科附属食資源教育研究センター)
- P079 小麦粉生地での弱い *Thinopyrum elongatum* 由来 4E 染色体添加パンコムギ系統における種子貯蔵タンパク質の発現変動**
☆宮本 和紀, 小谷 貴恵, 田中 裕之 (鳥取大・農)
- P080 さまざまな「もち×うるち」交配後代集団における餅硬化性の変異とその育種的利用**
☆道満 剛平¹, 佐藤 博一^{1,2}, 前川 利彦¹, 木下 雅文^{1,2}, 平山 裕治¹ (1. 道総研 上川農試, 2. 道総研 中央農試)
- P081 RVA 用アルミ缶を用いた少量炊飯と炊飯米物性評価法の開発**
○芦田 (吉田) かなえ ((国) 農研機構北海道農業研究センター)
- P082 TILLING 法による食用きのこ「タモギタケ」突然変異体集団からのエルゴチオネイン生合成遺伝子 (*PcoEgt-1*) 変異体の単離**
○松本 晃幸¹, 米山 彰造², 東 智則³, 佐藤 真由美², 齋藤 沙弥佳², 富山 隆広⁴ (1. 鳥取大学農学部, 2. 道総研・林産試, 3. 道総研・本部, 4. (株) スリービー)
- P083 石炭灰加工品を利用したインドネシア酸性土壌での作物栽培**
○橋田 慎之介¹, ニシャ フィフィン², ワルシキ エンダン², アグスタ エルダタ² (1. 電中研・環境研, 2. ボゴール農大・SBRC)
- P084 テンサイ初期生育におけるヘテロシスの分子機構解明に向けたゲノム配列比較解析**
○北崎 一義, 大久保 めぐみ, 久保 友彦 (北海道大学大学院農学研究院)
- P085 網羅的な表現型解析によって見出されたテンサイ初期生育のヘテロシス発現に関する形態的特徴**
☆大久保 めぐみ, 久保 友彦, 北崎 一義 (北大・院農)

08. 発生・生理 (Development・Physiology)

- P086 チャ遺伝資源茎切片における不定根分化能の評価**
☆山下 寛人^{1,2}, 長江 春香², 内田 知希², 片井 秀幸³, 森田 明雄², 一家 崇志² (1. 岐阜大・連農, 2. 静大・農, 3. 静岡・茶研)
- P087 遺伝子発現解析によるイネの葉の形態形成に関わる遺伝子の探索**
☆味谷 雅之¹, 吉川 貴徳², 佐藤 豊³, 長村 吉見³, 伊藤 純一¹ (1. 東京大学大学院農学生命科学研究科, 2. 京都大学大学院農学研究科, 3. 農研機構 次世代作物開発研究センター)
- P088 植物の成長制御に関与する CYP78 のイネのカルス組織に対する効果**
☆八田 大成¹, 水野 泉¹, 松原 健一郎², 伊藤 純一¹ (1. 東大・院農学生命科学, 2. 吉備国際大・地域創生農)
- P089 *Oryza longistaminata* の地下茎形成過程におけるジベレリンの機能解析**
○保浦 徳昇¹, 別所 - 上原 奏子¹, 縣 歩美¹, 大守 知樹¹, 近藤 宏野¹, Reuscher Stefan¹, 古田 智敬¹, 川原 隆志¹, 蜂谷 卓士¹, 榊原 均², 芦荻 基行¹ (1. 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター, 2. 理化学研究所)
- P090 イネにおける根端切除に応答した側根の補償生長機構の解析**
☆河合 翼¹, 高橋 宏和¹, 中園 幹生¹, 山内 章¹, 犬飼 義明^{2,3} (1. 名大・院生命農学, 2. 名大・農学国際センター, 3. JST・さきがけ)
- P091 *Diplotaxis tenuifolia* 細胞質をもつ *Brassica rapa* における *D. tenuifolia* 由来染色体の要求性**
☆藤田 祥明^{1,2}, 林 辰弥¹, 沈 受炫¹, 大西 孝幸^{1,3}, 房 相佑¹ (1. 宇大・農, 2. 農工大・院連農, 3. JST・さきがけ)
- P092 ブライミング後の種子寿命の低下を抑える化合物のスクリーニング**
佐野 直人^{1,2}, ○瀬尾 光範¹ (1. 理研 CSRS, 2. Institut Jean-Pierre Bourgin, INRA, AgroParisTech, CNRS, Université Paris-Saclay)
- P093 インド型水稻品種「ハバタキ」の種子の休眠性の特徴**
☆古永 愛美¹, 大島 孝明¹, 池田 航介¹, 村田 和優², 山田 哲也¹, 金勝 一樹¹ (1. 東京農工大学大学院農学府, 2. 富山県農林水産総合技術センター)
- P094 花成遅延を誘発する細胞質置換コムギ系統において春化で発現上昇する新規ミトコンドリア遺伝子の探索**
☆田中 恵美¹, 寺地 徹², 村井 耕二¹ (1. 福井県大・生物資源, 2. 京産大・総合生命科学)
- P095 短日植物イネにおける Hd1 遺伝子機能一促進 / 遅延一の転換**
○藤野 賢治, 山内 歌子, 野々上 慈徳, 矢野 昌裕 (国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構)

P096 キャベツにおける葉齢依存的な春化応答性のトランスクリプトーム解析

☆板橋 悦子 1, シェイ ダニエル 2, 吹野 伸子 1, 藤本 龍 3, 岡崎 桂一 2, 柿崎 智博 1, 小原 隆由 1 (1. 農研機構野菜花き研究部門, 2. 新潟大院自然科学, 3. 神戸大院農学)

P097 日長反応性遺伝子の異なるオオムギ準同質遺伝子系統における幼穂発育と出穂性の差異

○青木 恵美子 1, 関 昌子 2, 西田 英隆 3, 加藤 鎌司 3, 柳澤 貴司 1 (1. 農研機構・次世代作物開発研究センター, 2. 農研機構・中央農業研究センター, 3. 岡山大院環境生命)

P098 国内 3 試験地におけるオオムギ春化要求性及び日長反応性遺伝子型の効果

○関 昌子 1, 青木 恵美子 2, 吉岡 藤治 3, 西田 英隆 4, 青木 秀之 1, 柳澤 貴司 2, 高橋 飛鳥 3, 中田 克 1, 長嶺 敬 1, 加藤 鎌司 4 (1. 農研機構 中央農業研究センター, 2. 農研機構 次世代作物開発研究センター, 3. 農研機構 西日本農業研究センター, 4. 岡山大院環境生命)

P099 イネとオオムギにおけるアミロプラストの比較イメージング解析

○松島 良, 久野 裕, 佐藤 和広 (岡山大学資源植物科学研究所)

P100 可視光変動光が光合成系に与える影響と遠赤色光による補光効果

☆河野 優 1, 矢守 航 1, 鈴木 祥弘 2, 寺島 一郎 1 (1. 東大・院・理・植物生態, 2. 神奈川大・院・理)

P101 Impact of rice-husk biochar, *Bacillus pumilus* TUAT-1 and their combination on soil microbial community and plant growth in forage rice

☆ Khin Thuzar Win1, Yoshinari Ohwaki1, Keiki Okazaki1, Takashi Kenjo2, Tomotaka Asano2, Naoko Ohkama-Ohtsu3, Taiichiro Ookawa3, Tadashi Yokoyama3 (1. Central Region Agricultural Research Center, NARO, 2. Asahi Industries Co., LTD., 3. Tokyo University of Agriculture and Technology)

09. 増殖・生殖 (Multiplication・Reproduction)

P102 栽培種と野生種の種間交雑によるリンドウの遺伝的変異の拡大

☆高村 祐太郎 1,2, 高橋 亮 2, 日影 孝志 2, 畠山 勝徳 1, 高畑 義人 1 (1. 岩手大学農学部, 2. 八幡平市花き研究開発センター)

P103 *Cucumis*属種間交雑における高温処理による不親和性緩和の遺伝様式

☆白川 篤史 1, 有馬 進 2, 永野 幸生 3, 松本 雄一 2 (1. 佐賀大・院農学, 2. 佐賀大・農, 3. 佐賀大・総合分析セ)

P104 高頻度で種子内にシヨ糖液を蓄積するイネ変異体の研究

○本間 雄二郎 (北見工業大学 工学部)

口頭発表講演方法

口頭発表の発表形式はプロジェクターによるプレゼンテーションのみです。発表にはご自分のパソコンをご使用ください。大会当日は試写室に試写用のプロジェクターをご用意いたします。発表者はあらかじめ余裕を持って試写を行い、スライドのレイアウトや動作をご確認いただくとともに、パソコンの画面出力先の設定（ミラーリング）方法を必ずご確認ください。

また、パソコンの不具合に備えて大会運営委員会では予備のパソコン 1 台をご用意しますので、**データのバックアップを入れた USB メモリを必ずご準備ください。**

1. 使用するノートパソコンの「画面の解像度」を XGA（1024×768 ピクセル）に設定してからスライドのレイアウトを確認してください。これよりも大きい画面サイズやワイド画面のパソコンを使用すると、プロジェクターから正しく投影されないことがあります。
2. 画面出力端子の形状が D-sub15 ピン（ミニ）であることを確認してください。この形状と異なる場合や、Mac をご使用になる場合は、変換アダプタを準備してください。
3. スクリーンセーバー、省電力設定は解除し、起動音をミュート（消音）にしてください。
4. バッテリートラブルが生じないように電源タップを用意しますので、パソコンの電源コードを準備してください。
5. 次講演者席、次次講演者席に着席したら、電源コード、モニターケーブルを順に接続し、パソコンを起動してください。
6. 発表者の画面がプロジェクターから投影されない場合、発表者はミラーリングの変更を行ってください。なお、トラブルの時間も講演時間に含まれますのでご了承ください。
7. 動画はミラーリングによってプロジェクターから投影されないことがありますので、発表者は試写の際にミラーリング方法をご確認ください。
8. 試写室にはスタッフが常駐しています。不慮の事態における予備のパソコンの貸し出しにつきましては試写室のスタッフにお申し付けください。

その他、ご不明の点は大会運営委員会（jsb134@okayama-u.ac.jp）にお問い合わせください。

講演会場(岡山大学津島キャンパス)へのアクセス



岡山駅まで

JR

■東京駅から
新幹線のぞみ 約3時間20分

航空機

■岡山空港から

新千歳空港（札幌）、羽田空港（東京）、那覇空港（沖縄）からの便があります。

岡山空港から岡山駅西口まで リムジンバス 約30分

岡山駅から岡山大学津島キャンパスまで

■バス利用（岡山駅運動公園口（西口）バスターミナルから）

22番のりば

岡電バス【47】系統「岡山理科大学」行きに乗りし、「岡大西門」下車。所要時間約10分。

■バス利用（岡山駅後楽園口（東口）バスターミナルから）

7番のりば

岡電バス【16】系統「津高台団地・半田山ハイツ」行き、【26】系統「岡山医療センター国立病院」行き、【36】系統「辛香口」行き、【86】系統「運転免許センター」行きに乗りし、「岡山大学筋」下車。大学まで徒歩。所要時間バス約10分、徒歩7分。

■JR利用

津山線「法界院」駅下車。大学まで徒歩。所要時間JR約4分。徒歩約10分。

■タクシー利用

岡山駅運動公園口（西口）広場2Fタクシー乗り場から約2km 約7分

■徒歩

岡山駅から（地図中央のバス路線と同じルート） 約30分

講演会場(岡山大学津島キャンパス)案内図

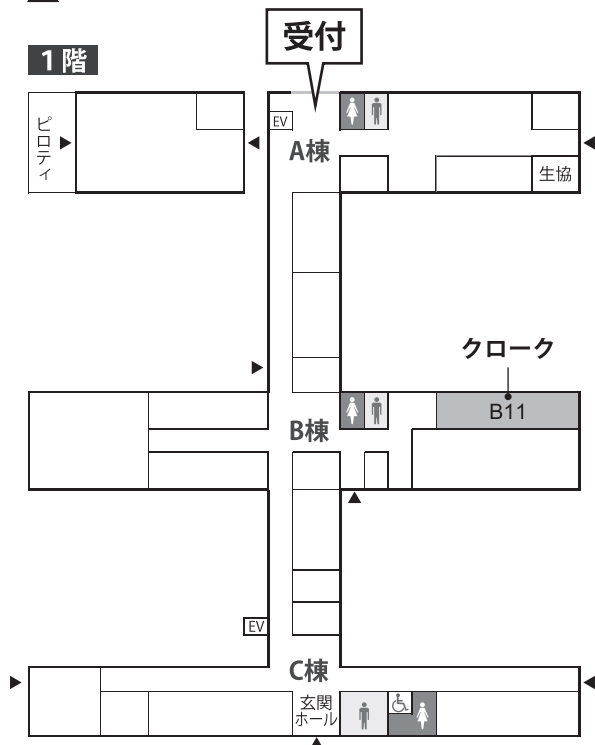


講演会場案内図

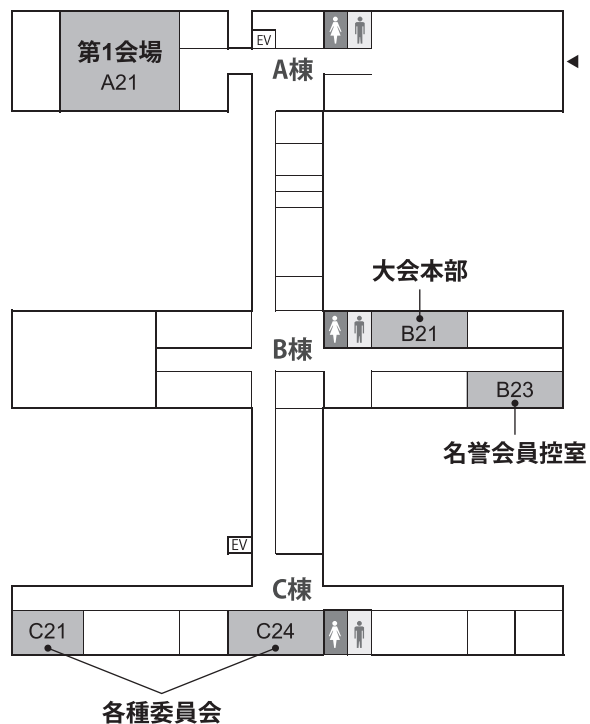
一般教育棟 A棟, B棟, C棟

N
▲

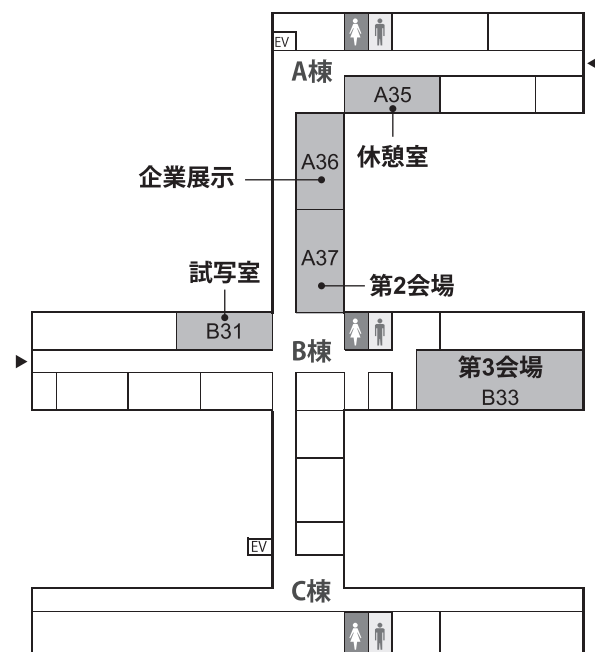
1階



2階



3階



4階

